

令和2年度 大分県人権尊重社会づくり推進功労賞受賞者一覧

分野	個人	企業	団体
氏名・団体名	山本 紀子	オムロン太陽株式会社	チャイルドラインおおいた
所在地	玖珠町	別府市	大分市
団体概要(代表者名・構成員人数等)	人権問題講師 元人権擁護委員	代表取締役社長 大前 浩一 従業員数：72人	代表 平井 貴美子
功績概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員、人権問題研修講師として永年にわたり県内各地で講演活動を実施 ・人権のほか、子育て、女性、高齢者など幅広い分野で講演 ・特技である腹話術を使って、分かりやすい話をするのが好評 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業理念の1つとして、「人間性の尊重」を掲げており、様々な考え方を持った多様な人材が、国籍・宗教・性別・性的指向や性自認・障がいの有無などに関わらず、個性や能力を存分に発揮し、活躍できる企業になることを目指している。 ・障がいの有無に関わらず全ての従業員に同じ研修の機会を提供 ・従業員の障がいの状態やレベルに合わせた社員等級を新設 ・職能要件を整備して資格取得奨励金制度を導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年より、大分県におけるチャイルドライン事業を行うため「チャイルドラインおおいた」を設立。電話による相談を受け付けるとともに電話相談員のボランティア養成講座を開催し人材の養成にも尽力 ・子どもたちに声を届ける居場所があることを伝えるため年に2回、県内全ての小中高、特別支援学校に「チャイルドラインカード」を配布(2019年度配布：276,000枚) ・子どもたちにとってよりよい社会を実現するため、寄せられた声を社会に向けて発信できるように他団体等との連携も行う。